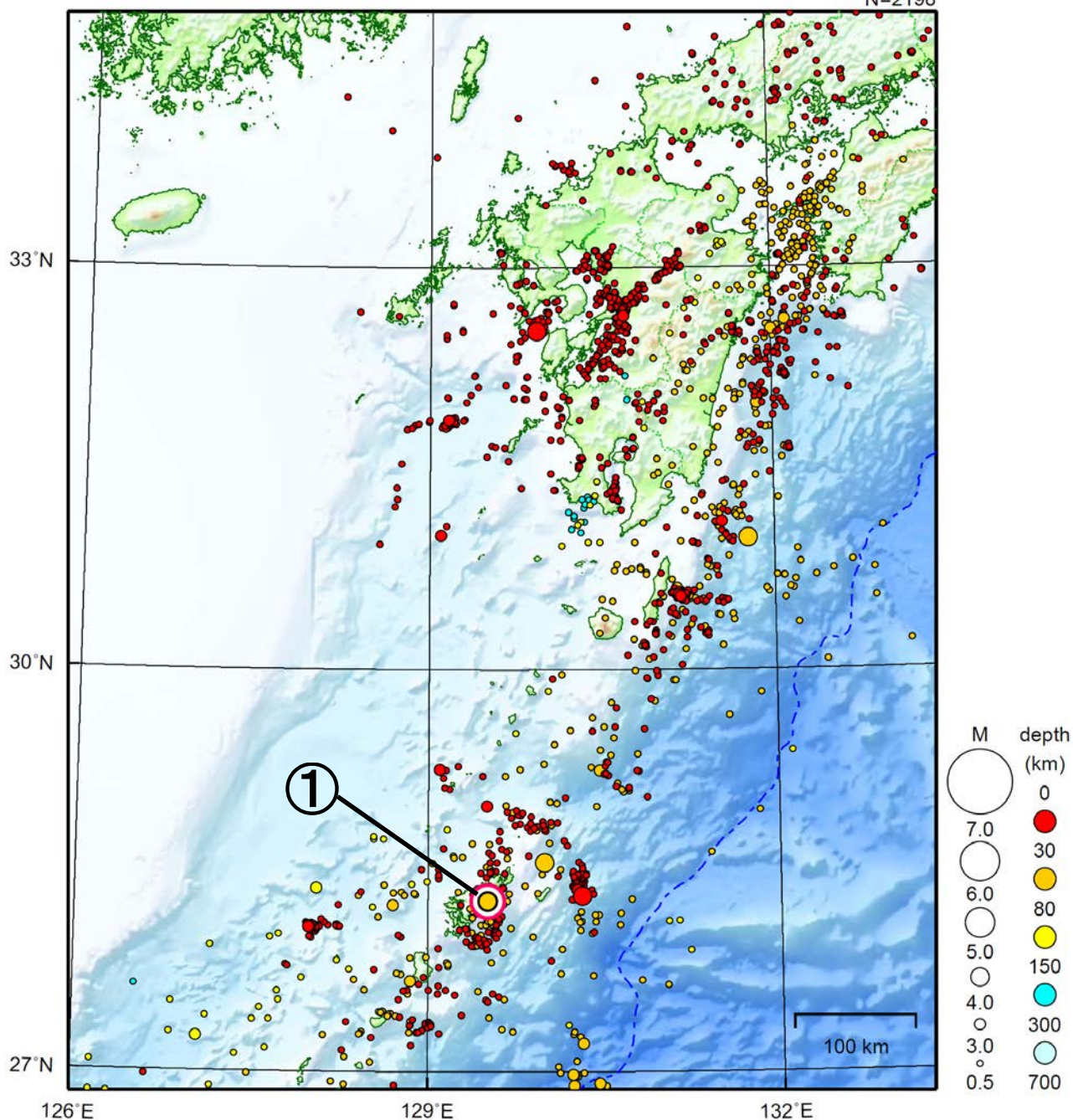


九州地方

2019/02/01 00:00 ~ 2019/02/28 24:00

N=2198

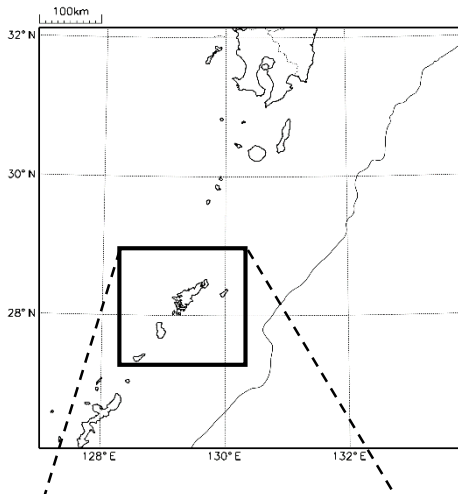


地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

① 2月10日に奄美大島近海でM4.9の地震（最大震度4）が発生した。

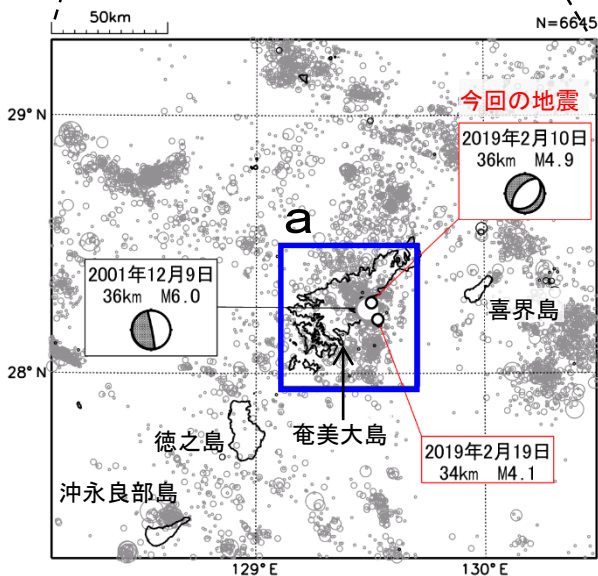
[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

2月10日 奄美大島近海の地震

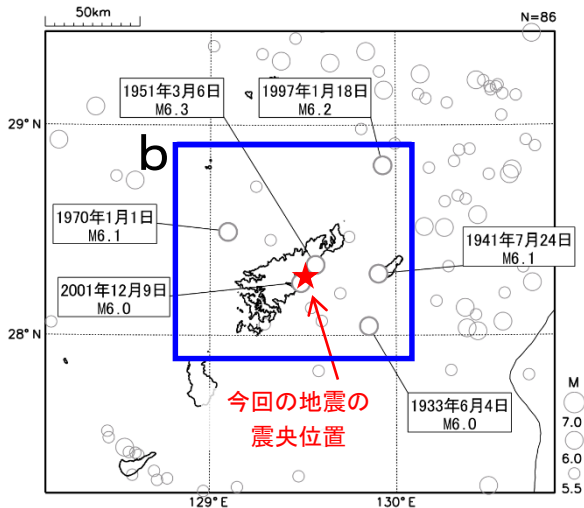


震央分布図
(1997年10月1日～2019年2月28日、深さ0～50km、M≥2.5)

2019年2月の地震を濃く表示
図中の発震機構はCMT解



震央分布図
(1923年1月1日～2019年2月28日、深さ0～100km、M≥5.5)

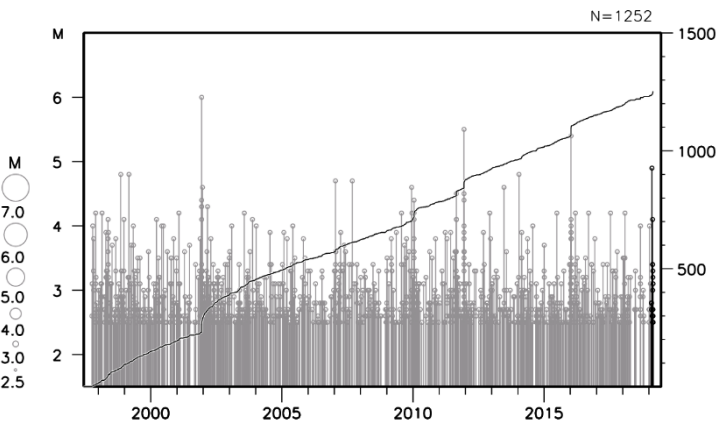


2019年2月10日14時34分に奄美大島近海の深さ36kmでM4.9の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT解) が北西-南東方向に張力軸を持つ正断層型である。また、2月19日17時09分にほぼ同じ場所でM4.1の地震 (最大震度3) が発生した。

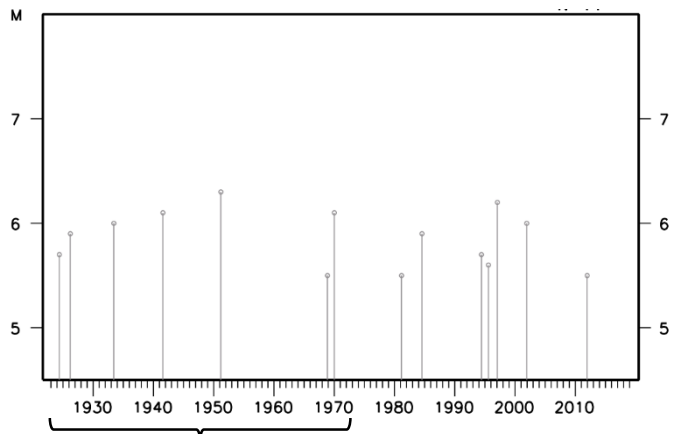
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近 (領域a) は地震活動が活発な領域で、M4.0以上の地震が時々発生している。

1923年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域b) ではM6.0以上の地震が6回発生している。1970年1月1日に発生したM6.1の地震では、負傷者5人、住家一部破損1,462棟などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。また、2001年12月9日に発生したM6.0の地震 (最大震度5強) では、住家一部損壊1棟などの被害が生じた (被害は総務省消防庁による)。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図



(この期間は地震検知能力が低い)